

議会だより

# まさき町

No.79

2013年8月1日発行

愛媛県伊予郡  
松前町議会

## 6月定例会

2P 委員会ニュース  
H25年度一般会計補正予算 2億100万円増に

4P 賛否表・議員提出議案・予算概要ほか

6P 

一般	・今後の事業計画の考えは
質問	・更なる女性管理職登用の推進を
	・子どもたちに国際教育を

12P こんなところですよ！こんなこともしています！「和楽園」

# 平成25年度 一般・特別会計補正予算

## 総務

### ●主たる事業

△庁舎管理事業

(議場音響設備改修)

△松前町PR事業

### ●審査内容の主なもの

問 庁舎管理事業の工事内容は。

答 老朽化している庁舎本会議場の音響設備の改修工事を行う。12月議会までには完成。

問 松前町PR事業の内容は。

答 町内外に対し、松前町の魅力を発信し、町の活性化を図る。物産展への出店、PRグッズの作成など。



## 文教

### ●主たる事業

△小学校営繕事業

△中学校営繕事業

### ●審査内容の主なもの

問 北伊予小学校給排水設備の調査委託の内容は。

答 排水不良により小学校正門、中庭に雨水が溜まり困っているの  
で、給排水管の経路や不良箇所の調査委託を行うものである。  
工事は調査の結果を見て検討する。

問 財政指標の経常収支率が前年度と比較し10%ほど上昇しているが、今後の見込みは。

答 算出の根拠となる一般財源は固定資産税が約8千万円減収となり、経常経費は一部事務組合負担金や公債費などが約2億円増加したことから昨年度と比べ高くなっている。  
非常に厳しい状況だが、実質公債比率は12・6%程度と見込まれ適正水準だ。



大阪でも松前町をアピール



行き場のない雨水が… (北伊予小学校)



みんなでしっかり分別を

問 松前中学校が研究推進校として取り組む環境教育推進事業の内容は。

答 生徒に環境教育や産業廃棄物に関する体験的な学習を通して、廃棄物の減量化、資源の循環について理解してもらうために取り組む事業である。  
学習活動に必要な事務用品やアルミ缶など収集のための活動経費は、全額県の補助で実施する。

厚生

●主たる事業

△コミュニティ対策事業

△特定健康診査広報事業

●審査内容の主なもの

問 松前町国民健康保険

税条例は毎年見直しを行うのか。

答 病気の流行により毎年医療費が変動するため、年度の決算状況を見ながら検討する。

問 保険料の協議を行う運営協議会の委員構成

は。

答 2年任期で今年度の委員に変更は無い。

問 医療費分の黒字の理由は。

答 歳入で収納率が上がり、歳出で医療費が減少したため黒字となった。



年に一度は健診を受けましょう!

問 コミュニティ事業の募集方法は。また、支援は。

答 募集は、区長や広報、町ホームページ、ポータルサイト連絡協議会などで周知を図っている。

支援は、2年間の助成で、その後は自主運営をお願いしている。

問 特定健康診査広報事業の取り組み状況は。

答 受診率向上のため、県内20市町と2つの国保組合が共同でテレビCMの製作放映を行っている。

費用は被保険者数に応じて負担する。

産業建設

●主たる事業

△排水路整備事業

△集落営農育成強化対策事業

△土地改良事業

△営農事業負担金

△橋梁長寿命化修繕事業

●審査内容の主なもの

問 集落営農育成強化対策事業は、中川原が対象であるが、その他の地域の状況は。また、地元の負担金は。

答 昨年度は、徳丸が対象だった。地元負担金は、基本的に全体事業費の2分の1である。

問 土地改良事業の県営事業負担金の内容は。愛媛県が行う事業に

対して、負担割合に応じて松前町が負担金を支払うものだ。

問 今議会で町道(西古泉筒井線)の認定を行う理由は。

答 国から事業補助の内示があり、事業化するためには町道認定が必要である。また、用地買収を行っていく場合に土地収用法の認定による租税特別措置法の適用を受けるためにも町道認定が必要である。



農業の未来にさらなる支援を



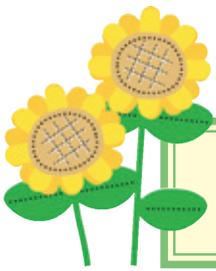
維持管理しやすい水路に

問 町道整備に関して地権者の同意は得られているのか。

答 地元説明会を4回開催したが、反対の意見はなかった。100%の同意を得てからの着工だと工事ができない。詳細設計をし、地権者を確定させてから同意をもらう。

問 国から事業補助の内示があり、事業化するためには町道認定が必要である。また、用地買収を行っていく場合に土地収用法の認定による租税特別措置法の適用を受けるためにも町道認定が必要である。

答 国から事業補助の内示があり、事業化するためには町道認定が必要である。また、用地買収を行っていく場合に土地収用法の認定による租税特別措置法の適用を受けるためにも町道認定が必要である。



# 6月定例議会

## 提出議案及び請願への各議員 賛否表

※ △議長 ○賛成 ●反対 「欠」欠席

議案番号など・議案名		議員名													
		稲田孔	稲田輝宏	加藤博徳	寺下武	八束正	藤岡緑	村井慶太郎	早瀬武臣	松本一二美	澤田登代一	岡井馨一郎	伊賀上明治	三好勝利	木下淳
請1	原子力発電からの脱却を求める意見書決議を求める請願書	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	●
提1	(仮称) 義農顕彰館の建設を要望する決議について	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	△
提2	松前・宗意原保育所の建設を要望する決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	△
37	専決処分の承認を求めることについて(松前町税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
38	専決処分の承認を求めることについて(松前町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	△	○
39	松前町職員の給与の臨時特例に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
40	松前町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
41	平成25年度松前町一般会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
42	平成25年度松前町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
43	平成25年度松前町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
44	平成25年度松前町介護保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
45	平成25年度松前町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
46	平成25年度松前町水道事業会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
47	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
48	訴えの提起について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
49	土地改良事業の施行について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
50	松前町道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○
51	松前町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	△	●

議員提出議案

● (仮称) 義農顕彰館の建設を要望する決議

将来のためにわが身を犠牲にした崇高な義農精神を永遠に伝承するため、合併60周年を機に(仮称)義農顕彰館の建設を議会として強く要望する。

● 松前・宗意原保育所の建設を要望する決議

近い将来発生すると言われる南海トラフの巨大地震などの自然災害から将来を担う子どもたちを守るために、老朽化が著しい松前・宗意原保育所の建て替えを議会として強く要望する。  
(賛成多数で可決)

請願

● 原子力発電からの脱却を求める意見書決議を求める請願

◎ 請願者

伊方原発をなくす松前町民の会準備会  
事務局長 大西信吾  
紹介議員 稲田 孔

【論点】

原発の安全性については、いまだ不透明だ。現状では代替エネルギーも確立せず家庭や産業界への影響も多大だ。安全性を確保しながら有効に稼働させその間により良いエネルギーの開発を進めていくべきでは。  
(反対多数で不採択)

条例改正

39 松前町職員の臨時特例に関する条例

国の要請に基づき松前町職員の給料その他の給与を減額するもの

その他の事項

48 訴えの提起について

改良住宅家賃の未納分に係る支払請求を契約者と2人の連帯保証人に対して提訴するため。

人事案件

47 人権擁護委員候補者の推薦

・提案理由  
任期満了に伴う後任委員の推薦(再任)  
大西克彦氏の推薦があり、全員一致で同意

実施期間 H25年7月  
26年3月

40 国民保険事業の安定的な運営を図るため保険税率を一部改正するもの

医療分を下げ後期高齢者支援金と介護分を上げる。全体で一人当たり3.2%程度の減額見込み。

51 松前町道路線の認定について

★ 町道東136号については議論なしで認定  
☆ 町道西古泉筒井線については委員会及び本会議においても議論となる。

【賛】 (賛成多数で可決)

関係する地区住民への説明会も行い、住民の期待も大きく1日も早い道路の完成を希望している。補助金を利用して事業進捗を図るために今議会の町道認定が不可欠だ。地元理解を深めるために今後も話し合いを続ける。

【反】

当初予算で道路予算は可決しているが以前の計画で設計測量費に約2千万円の支出をしている。今回の計画も地元の完全な同意を得ているわけではないのだから、慎重を期して継続審議とすべきだ。

平成25年度 一般会計補正予算概要

■ 予算総額

(単位: 円)

区分	補正前	補正額	補正後	増減率
本年度	88億5,930万	2億110万	90億6,040万	2.3%
前年度	89億3,031万	2億6,936万	91億9,967万	3.0%
前年度対比	99.2%	74.7%	98.5%	

■ 松前町一般会計補正予算(第1号) 主要事業

(単位: 円)

科目	項目	金額
総務費	松前町PR事業	618万
農林水産業費	土地改良事業	7,100万
土木費	町道整備維持事業	4,880万
教育費	小中学校施設宮繕事業	1,282万

# あれこれ 町政を問う

**Q** 今後の事業計画の考えは

**A** 慎重に計画を立て遂行していく



村井 慶太郎 議員

**問** 今回の（仮称）西古泉筒井線事業計画の変更も行政改革を基本に進んできた白石町政とは思えない設計費の無駄遣いがある。これまでも、筒井徳丸線の立ち退き問題、信号機など設置の遅れで警備費の無駄遣い、何度も例に挙がる工業団地などがあった。

今後の事業計画はどうなっているのか。考えを伺う。

**答** 町長

今後も財政が厳しくなる中で、指摘のように事業計画を立て、実施するに当たっては無駄のないようにしたい。計画を慎重に遂行していくことは大事だと考えている。

**問** 乳幼児医療費助成の簡素化を

乳幼児医療費助成は小学校入学までから、7歳の誕生日の前日まで延長した。県内で松前町だけのすばらしい制度ではあるが、小学校入学して7歳になるまでは保護者が一旦、医療費を負担し、その後、松前町に医療費分を請求しなければならぬ。もつと安心できて、請求しなくてもいい制度にならないのか。

**答** 当面は現在の償還払いによる助成制度で運用

保健福祉部長

誕生日によって助成期間に不公平があるから、通院は、7歳の誕生日の前日まで助成を行っている。この制度は、県内で松前町だけである。本町の対象者だけ特別扱い（誕生日の前日まで患者に医療費を請求しないこと）することを県内全ての医療機関や調剤薬局などに周知し、協力を求めることができない。

**その他の質問**

**問** 行財政改革について  
**答** 課を超えて協力し合う。

**問** 業者選考のあり方は  
**答** より一層厳格にチェックしていく。



避難道路は松前公園までに



健康も安全も守ってあげたい



藤岡 緑 議員

## Q 更なる女性管理職登用の推進を

### A 女性管理職数は2年前と比べ倍増

**問** 政府の経済成長戦略の中核として女性の活躍が強調されている。特に25歳から44歳までの就業率アップ、積極的管理職登用、職場環境整備などの支援策が出されているが本町の考えは。

**答**

副町長

本町でも女性の就業率引き上げは極めて重要な課題であり、女性職員の管理職登用も男女共同参画社会実現の観点から必要と考える。

現状では、全職員に対する女性職員は約4割。そのうち補佐級以上の管理職は9人で、管理職中20%を占めている。ただ

保育士を除いた一般行政職は1人。管理職候補の係長職35人中8人は女性で、2年前と比べて倍増している。

管理職にはリーダーシップ、部下の育成、企画立案、対外的な折衝な

ど様々な能力が求められるので、自己啓発研修など積極的に参加させていきたい。その上で意欲ある職員は、男女の区別なく昇格させ住民サービスの向上に努めていきたい。

**問** 公共調達におけるポジティブアクションは

男女共同参画やワークライフバランスに積極的に取り組む企業を入札時の評価項目とする考えは。

**答** 現時点では考えしていない

財政課技監

内閣府の調査によるポジティブアクション（積極的差別是正措置）の現状だが、入札参加資格審査に男女共同参画などの推進を条件に設定している自治体は全体の3%だ。導入実績や評価基準などに課題もあり、現時点では導入の考えはない。

**問** 流行している風疹対策は

昨年比去年今年風の患者数は首都圏を中心に約4倍と激増している。

しかも、妊娠初期の胎児が感染すると先天的な障がいや背負う可能性が高い。有効な予防対策はワクチン接種だが、一万円前後かかる。助成の考えは。

**答** 予防接種の呼びかけはするが、助成の考えはない

保健福祉部長

風疹感染者の多い首都圏や近畿圏の自治体を中心に、緊急の風疹対策として妊娠を希望する女性や家族を対象に助成をしている事例はある。

全国1万人規模の患者数に対し県内では19人と

少なく中予では10人だ。本町では町民課のカウンターに「風疹ワクチンの接種を」という啓発のチラシを置いている。

また、母子手帳の交付時や母子保健事業の開催時などに、家族への風疹予防ワクチンの検討や予防を心掛けるよう、働きかけている。

現状では予防接種の助成は考えていない。



正確な情報をキャッチして



安全・安心な妊娠・出産・子育てへ

# Q 子どもたちに国際教育を

A できるように検討したい



松前町から国際貢献の波動

子どもの笑顔は  
世界共通



青年海外協力隊の活動の様子



松本 一二美 議員

**問**  
① 青年海外協力隊経験者との交流会実施を。  
② 海外の交流で視野を広げる取り組みの復活を。  
子どもたちに、国際教育の推進を提案するが見解は。

**答**  
町長

① 青年海外協力隊経験者の現地体験談などを通し、異国の生活習慣や国際協力の意義を学び、国際的視野を広げることにも国際教育の一つと考える。  
総合的な学習の時間などを利用して、テーマに沿った学習ができるよう検討したい。

② 松前町は現在、海外には姉妹都市がない。将来、姉妹都市を提携したいので、提携後の交流事業の中で子どもたちが海外交流できるよう考えている。学校や関係機関と協議しながら具体的な方策を検討したい。

**問**  
子ども議会の開催を

情操教育と松前町への関心を高める、子ども議会開催の考えは。

**答**  
学校に働きかけ  
町長

**問**  
ピロリ菌検査の公費負担を

胃がんの大きな要因とされるピロリ菌の感染有無検査の公費負担を。

子どもたちの社会勉強の一環として、また、将来にとってもいいことだと思う。「時間の確保が非常に難しい」との意見があるが、さらに学校に働きかけをしたい。

**答**  
国の方針に従う  
健康課長

国では、除菌の有用性について内外の知見もとに検討している。研究成果が集積され、将来的に国の新たな方針が示されたときには対応したい。

**問**  
日曜議会の開催を

今秋、議場音声改善される。開かれた議会改革の一步として、日曜議会開催の考えは。

**答**  
議員の総意があれば  
町長

議会の招集権は町長にあるが、議員の総意であれば考える。

**問**  
その他の質問  
緊急地震速報機設置  
推進を

**答**  
導入の考えはない。

## 研修報告

### 文教常任委員会

5月14日～5月15日

#### ●研修目的

小中一貫教育

#### 1日目

#### ●研修地

広島県府中市

#### ●研修内容

広島県東部に位置し、人口約4万2,600人、約1万7,500世帯の市である。

視察した府中学園は、小中学校一体型の一貫校として平成20年に開校した。導入の理由は、中学校に入学した段階で不登校の生徒が増加する傾向や、基礎・基本定着状況調査の結果が小学5年生と中学2年生で大きな開きがあった。そこで、義務教育9年間を一つとした小中一貫教育を導入した。導入後は、不登校生徒数が減少した。



「小中一貫校の利点は？」

### 2日目

#### ●研修地

広島県廿日市市

#### ●研修内容

また、生徒指導の連携、異年齢の交流活動、乗り入れ授業などの取り組みで「中一ギャップ」の解消になっている。学力についても全国平均、広島県平均ともに上回っている。学力的に

出てくる。市内に日本三景である安芸の宮島がある。平成20年より小中一貫教育を推進し、連携型と一体型の二つの教育活動を展開している。現在までの取り組みで、徐々に成果が出ている。

#### ●今後の課題

小中一貫教育の推進と共に、義務教

育9年間を通じて子どもたちの可能性、個性をできる限り引き出し、学校・地域・行政が一体となり、多様性を認める教育の推進が必要であると強く感じた。

### 厚生常任委員会

5月22日～5月23日

#### ●研修目的

小型家電の金属リサイクル

児童館の運営

埋立物の処理

#### 1日目

#### ●研修地

香川県直島町

三菱マテリアル

直島製錬所

#### ●研修内容

大正6年創業開始、現在では新連続製銅炉導入により1万7,000トンの精錬能力と、粗銅から純度を上げるため銅電精錬工場があり、99%

99%を誇る高純度の銅セイルを生産している。収集された自動車や廃家電などのシュレッダーダスト、廃基板などの中に稀少金属が残存する。これを平成16年7月から工場独自の技術手法で、金、銀、白金、パラジウムなど6種類の有価金属のリサイクルを行っている。

の利用者数は、2万9,350人、1日平均100人である。

オオノ開発は、国道11号桜三里より5分ほど入った東温市河之内地区に、140haの敷地で昭和41年



開放感あふれるこども館

創業開始。

#### 2日目

#### ●研修地

東温市

いわがらこども館

#### ●研修内容

平成17年庁舎跡地を利用して造られた「いわがらこども館」は、木造の円形二階建て、中央部はふき抜けになった大広間がある。用途に合わせ図書を含む14部屋が配置され、開放的な空間を保ち、屋外運動場もある。

松前町の焼却灰を年間約1,000トン処理している。

#### ●今後の課題

今回の研修で、学んだことを本町でも取り入れていきたい。

運営方法は、指定管理者制度で実施し、昨年



# 耳より情報

★これまで議会に寄せられた様々なご意見・要望に対し、その紹介と改善できる点について皆さんへご報告

## 議場の音響が良くなります

現在の庁舎ができてから16年が経過し、音響設備に支障をきたし、議会傍聴者の皆さんには大変ご不便をお掛けしていました。

今回、音響設備を更新（各席のマイクスタンドの取替え・傍聴席の腰壁スピーカー改造など）いたします。

12月議会（予定）からは、新しい音響設備で行われます。議場内での発言の聞き取りが良くなりますので、ぜひ傍聴に来てください。



## ～これからの議会だよりは～

公開度90%以上を維持しながら、より解りやすく、見やすい紙面づくりを心掛けていきます。

また、このように皆さんのアンケート結果などは2年に一度くらいはまとめて報告し、これらの意見を参考により身近で皆さんに愛読していただける議会だよりにしていきたいと考えています。

汗と足で稼ぐ活きた記事や写真になるよう、これからも叱咤激励、よろしくお願いいたします。

## アンケート

### 内容

- ① 「議会だより」を読んでいますか（初回のみ質問）
- ② 記事の中で興味を持ったもの
- ③ 本号の印象について（全般）
- ④ 「かなり良い」「おおむね良い」点
- ⑤ 「あまり良くない」「良くない」点
- ⑥ 表紙についての意見
- ⑦ 自由意見

### 集計 H23.6月号～H24.3月号まで

- ② 市民の声、賛否表、定例議会  
町政を問う、委員会ニュース、  
予算決定、追跡
- ③ 「良い」という回答多数
- ④ ・ある程度分かりやすく編集されている  
・以前の問題を追跡しているのが良い  
・写真やグラフで説明し、読みやすい  
・カラー、文字の大きさ、量が良い
- ⑤ ・一般質問者が少ない  
・一般質問でその他の質問とせず、全文  
出してほしい
- ⑥ ・見出し、写真、レイアウトに工夫が欲しい  
・議会のイメージが出てこない  
・「議会だより」っぽくない
- ⑦ ・広報まさきと一つの広報誌にしてみても  
・予算歳出などの内容を詳しく

● 広報紙読者モニターに毎回アンケートの答えを頂いています

## 町民の声

### 松前の自慢

昔のお嬢さん

結婚を機に松前に住み始め、悲喜交々の思い出を刻む大切な土地になりました。温暖な気候で災害は少ない上、緑したたる山こそ無いものの、美しい田園風景広がる最適な環境です。

ところが、「我が町の魅力、自慢」と聞かれると、「これこそ一番」と言える物が見当たらないのです。

いのです。

それぞれの地域にはそれぞれ自慢があります。四国中央市には紙があり、新居浜市には別子銅山。当町にも『いりこ(珍珠)』はありますが、伊予市の『花かつお』のほうが有名です。松前の水も良いけれど『水の都』は西条市でしょう。今治には『タオル』というふうに、松前の一番が確立されていないのです。

同じ町の内子町には残しておきたい『町並みや内子座』。砥部町には『砥

部焼』という無二の誇れる財産があります。そんな折、松前の裸麦は県内

トップクラスの産地だと知りました。単純にこれを松前のブランドにすればと思いついたのも束の間、残念ながら東温市が多彩な加工品を生み出していました。

私、結構気に入っています。松前町！

私の知らない、否、思いつかない町自慢をたくさんの人に聞いてみたい想いです。現場を知る、現場第一主義で生の声

をもって政治のキツツフリーズと一緒にじゃない。(笑)

結局、私の町自慢は、『おたまたさん』で代表されるように女性たちだと思います。

「さらなるエンパワメントをいつやるの?」

「今でしょう」と、桜梅桃李の如くそれぞれに輝き、活躍して下さることを願っています。



### 町民の声の原稿をお寄せ下さい

町政や議会、本誌に対するご意見・ご要望などをどしどしお寄せ下さい。

(500字程度)

【宛先】  
松前町筒井631  
議会広報編集特別委員会  
「町民の声」  
Fax 985-4148  
E-mail :  
500gikai@town.masaki.ehime.jp

### パソコンから傍聴

#### 活用に力を

K・I

ネット環境により議会に足を運ばずとも傍聴できることには、とても利便性を感じます。反面どれくらいの人が活用しているのかという点に疑問も残ります。長時間見続けることに無理があったり、興味のあるところだけを見たいという人もい

ると思いますが、そういった方にはリアルタイムでなく何時でも見られる環境があれば更にこのネット傍聴が活用されていくのではないのでしょうか。また、各常任委員会も傍聴できれば、もっと開かれた議会になっていくと思います。

せっかく配信をしているのですから、見やすく聞きやすい配慮として質問者の氏名・内容のテロップなどの工夫、また

### 広報委員会からのお知らせ

#### お詫びとお願ひ

今回、「傍聴席」のコーナーはお休みします。

残念ですが、今議会中の傍聴者の人数が少なく熱心に委員会も傍聴していただいた方もいたのですが原稿依頼の調整がつかず、パソコン傍聴のみとなりました。また、議

会最終日にはパソコン配信にも不手際があり、お詫び申し上げます。

最近、傍聴人数も少なくなると、議場の方にも多くの方々に来ていただきぜひ、理事者や議員の生の議論をご覧になってください。

### 傍聴のご案内

住所・氏名・年齢を届けるだけで、どなたでも自由にできます。

松前町議会は、本会議と各常任委員会の傍聴席を設け一般公開しています。

多くのみなさんの傍聴を庁舎5階でお待ちしています。  
(次回は9月上・中旬の予定です)

松前の公共施設紹介 《第6回》

こんなところですよ！ こんなこともしています！

養護老人ホーム 和楽園

★養護老人ホームとは？

65歳以上の方で、環境上の理由や経済的な理由により、自宅で生活を続けていくことが困難な方が入所できる施設です。

★どこにあるの？

役場前の県道を東に進み、永田信号交差点から南に入った所です。  
(給食センター南側)

★入所の定員は？

50人で、現在の待機者は2人です。

★入所の問い合わせは？

役場健康課地域包括支援センター係へ。

★施設の特徴

入所者のプライバシーに配慮し、全室個室(約21㎡)で各室に便所・洗面所があります。

入所者同士の共有の場として、ミニキッチン・テレビなどがある居間・談話室・和室を設けてい

ます。

浴室は、桧風呂と石風呂があり、毎日入浴できます。

★スタッフからの

セールスポイント

小富士保育所に隣接しているため、日常的に園児とふれあうことができます。

年間を通して、四季折々の行事を開催するほか、入所者の皆さんが楽しく生活できるように、生花・書道・楽器など様々なクラブ活動を行っています。



明るい個室対応



ゆったりくつろげる桧風呂



園庭で子供たちとふれあいま

伊予市・伊予郡養護老人ホーム組合  
松前町大溝96番地1  
TEL 984-1265



この広報紙は、資源保護と環境に配慮して大豆油インキ、再生紙で作成しています。

編集後記

「松前町の行政に関心を持っていただきたい」「議会だよりを読んでもらいたい」その一心で、議会広報委員は編集に取り組んでいます。

町民の代弁者である議員&議会広報でありたいとの信念で、これからも頑張ります。

「聞こえにくい」との議会傍聴者の声から、議場の音響改修をします。議場で傍聴体験されませんか。

(松本二美)

- 議会広報編集特別委員会
- 委員長 藤岡 緑
  - 副委員長 松本二美
  - 委員 村井慶太郎
  - 委員 八束 正
  - 委員 加藤 博徳
  - 委員 稲田 輝宏
  - 委員 稲田 孔